

スタディング、生成AIを使って資格合格を支援する 「AIマスター先生」をリリース

～受講生の質問に対し、講座コンテンツや過去の質問・回答履歴をもとに回答を生成～

オンライン資格取得講座「STUDYing(スタディング)」を提供するKIYOラーニング株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長:綾部貴淑）は、受講生の学習履歴と生成AI技術を活用し、資格合格に向けた学習を個別にサポートする「AIマスター先生」の提供を開始いたします。

今回はその第一弾として、受講生がわからない用語を質問すると「AIマスター先生」がその場で回答してくれる「AI説明機能」（ベータ版）をリリースいたしました。スタディングの学習コンテンツをもとにした信頼性の高い回答および、生成AI（GPTモデル）の知識を加えた詳しい回答を提供することで、受講者がよりスムーズに学習を進められるようにしています。

The graphic features a white robot character labeled 'AIマスター先生' (AI Master Teacher) on the left. A speech bubble above it says 'ユーザーのご質問に回答します!' (I will answer your questions!). In the center, a smartphone displays the 'AI説明機能' (AI Explanation Function) interface. On the right, a laptop shows the 'STUDYing' website interface with a search bar and a list of questions. The background is blue with white and orange text. At the bottom right, it says '資格合格パートナー STUDYing'.

「AI説明機能」について

従来の通信講座では、学習中にわからないことが出てきたときに、その場で回答を得られないため学習が止まってしまうという問題がありました。また、自分でわからない用語を調べる場合、テキストの該当箇所を探したりネットで検索したりするなど、無駄な時間がかかっていました。

そこで、講座を学習中にわからないことが出てきてもすぐにその疑問を解消できるようにするために、「AI説明機能」を開発いたしました。

特徴1. わからない用語の説明文をその場で自動生成

「AI説明機能」では、受講生がわからない用語を入力すると「AIマスター先生」が説明文を自動で生成して回答します。これにより、検索エンジン等で用語を調べて情報を取捨選択する必要がなくなり、スムーズに学習を継続することができます。



The screenshot shows a search interface for 'イノベーションのジレンマ'. It includes a search bar, filters for content types (All, Lecture, Video, Audio, Question, Setting, Book, Web Text, Memo, Q&A, My Note), and search options (AI Search, AI Explanation (Beta Version), Complete Match Search). Below the search results, there is a section for 'AIマスター先生' (AI Master Teacher) with a profile picture of an astronaut. The main content area contains two paragraphs of explanation text, a reference list, and a second paragraph of explanation text.

AIマスター先生

スタディングをもとにして説明します！

イノベーションのジレンマとは、前の世代のリーダー企業が、次の世代の破壊的イノベーションに対応できないという現象を指します。破壊的イノベーションは、全く新しい価値を提供するような革新的なイノベーションであり、安くて単純な技術により、主流の市場以外の別の市場に根付き、やがて、主流の市場を飲み込んでいくものを含みます。前の世代のリーダー企業は、当時は自らが破壊的イノベーターとして市場を作ってきました。しかし、既存の主流顧客の要望に応える改良、すなわち持続的イノベーションを重ねていくうちに、新しい技術に対応できず、破壊的イノベーターに足をすくわれてしまうのです。

参照元

- ・ スマート問題集：1-4 現代の戦略 問題 2 イノベーションのマネジメント
- ・ 令和4年度-1次試験過去問題-企業経営理論 問題 9 イノベーションのジレンマ

スタディング以外も調べて説明します！

イノベーションのジレンマとは、米国ハーバード・ビジネス・スクールのC.クリステンセン教授が、1997年、その著書『イノベーションのジレンマ-技術革新が巨大企業を滅ぼすとき』で呼称したものです。同書では、過去の優良企業が没落した理由が研究されています。イノベーションのジレンマを回避する方法の一つとして、例えば、WikipediaやLinuxなどのように、オープンイノベーションの考え方を採用し、社内のみならず社外や研究者コミュニティからも広く意見や技術を取り入れることにより、視野を広げイノベーションを実現するという方法があります。イノベーションは、単に新しい技術を発明したり、新製品を開発したりするだけでなく、それが顧客や社会に新しい価値を提供するということまで含めた考え方です。

特徴2. スタディングの学習コンテンツや質問・回答履歴をもとに信頼性の高い説明を生成

説明文の生成にはスタディングの学習コンテンツや質問・回答履歴を活用しています。受講生が入力した用語について、スタディングの学習コンテンツやこれまで受講生から受けた質問への回答履歴を横断的に検索し、関連性の高いコンテンツをピックアップします。それらのコンテンツの内容をもとに、生成AI（GPTモデル）により説明文を作成することで、信頼性が高くわかりやすい内容を提供いたします。

特徴3. GPTが持つ情報を加味した説明でより幅広い疑問に対応

より幅広い疑問に対応するために、GPTが持つ情報全般を加味した説明もあわせて回答します。これにより、学習中に生じる様々な疑問に対応できると同時に、スタディングの学習コンテンツとは異なる観点の説明にも触れられるため、より多面的に理解を深めることができます。



■今後の展望

スタディングではこれまでAIと学習履歴データを活用し、最も効果的な復習タイミングを提案する「AI問題復習」、現時点の実力をリアルタイムで可視化する「AI実カスコア」、最も得点UPにつながる学習計画を提案する「AI学習プラン」など、受講生一人ひとりに合わせた効率的な学習を支援する各種機能を提供してまいりました。今回の「AIマスター先生」のリリースにより、今後は学習効率に加えて受講生への個別アドバイスや心理的なサポートなども含めた「続けやすさ」を追求し、資格合格を総合的にサポートする「資格合格パートナー」として、受講生一人ひとりに寄り添い、伴走するサービスを目指してまいります。

■資格合格パートナー「スタディング」とは

「スタディング」(<https://studying.jp/>)は、短期間で合格した人々の学習法を徹底的に研究し、10年以上も改善を重ねてきた究極のオンライン資格取得講座です。「忙しい方こそ、もっと活躍して頂きたい」その思いから「スタディング」は開発されました。私達が目指しているのは、世界一「学びやすく、わかりやすく、続けやすい」学習手段になり、皆様の持っている可能性を最大限に引き出すことです。



■KIYOラーニング株式会社とは

KIYOラーニングは2008年1月より「学びを革新し、だれもが持っている無限の能力を引き出す」というミッションのもと、すきま時間を活用し資格取得を目指す音声講座として「通勤講座（現：スタディング）」をスタートしました。2010年に法人「KIYOラーニング株式会社」を設立し、スマホで効率的に学べる学習システムを開発、動画コンテンツを充実させ、資格ラインナップの拡充、品質の向上を図ってきました。さらに、2017年には、法人向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」も展開するなど社会人や企業教育を革新するプラットフォーマーとしてサービス展開を推進しています。

【会社概要】

会社名 KIYOラーニング株式会社
代表 代表取締役社長 綾部 貴淑
資本金 8億52万円（資本剰余金7億9148万円）
上場日 2020年7月15日 東京証券取引所 グロース市場(7353)
設立 2010年1月4日
所在地 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-1 永田町山王森ビル4F
社員数 67名
URL <https://www.kiyo-learning.com/>
事業内容 教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、販売、運営

■取材申込先：コーポレート部

電話番号 03-6434-5886
FAX番号 03-6434-7116
メールアドレス koho@kiyo-learning.com